

# 宇和島市教育委員会会議録

令和2年3月臨時会

令和2年3月9日開催

宇和島市教育委員会

宇和島市教育委員会 令和2年3月臨時会 会議録

1. 開会日時 令和2年3月9日（月）16時10分～

2. 場 所 宇和島市役所本庁 701 会議室

3. 出席者 教育長 金瀬 聡 委 員 高山 俊治 委 員 木下 充卓  
委 員 弓削 由美子 委 員 浅井 敬司 委 員 田村 裕子

4. 欠席者 なし

5. 会議に出席した公務員の職氏名

教育部長	上田 益也	教育総務課長	西川 啓之
学校教育課長	西田 一洋	生涯学習課長	富田 満久
文化・スポーツ課長	森田 浩二	人権啓発課長	山本 利彦
学校給食センター所長 (事務局)	児玉 雅人		
教育総務課課長補佐	土居 弘	教育総務課総務係長	山口 真史

6. 付議事件

報告第2号 専決処分した事件の承認について  
(職員の懲戒等処分について)  
議案第6号 教育財産の用途廃止について  
議案第7号 教職員人事異動について

7. 会議概要

(1) 開会宣言 (午後4時10分)

◎教育長

それではただいまから、3月臨時の教育委員会会議を開会いたします。

(2) 付議事件

◎教育長

それでは、次に議事に入ります。本日の議案ですけれども、報告第2号は職員の懲戒案件、議案第7号は人事案件でありますので、非公開で審議したいと思います。この点に賛成いただける方は、挙手をお願いいたします。

◎全委員

— 挙手 —

◎教育長

ありがとうございました。挙手全員ですので、報告第2号及び議案第7号は非公開で審議いたします。

それでは、まずは非公開議案から審議いたします。

◎教育長

報告第2号を上程する。

報告第2号

職員の懲戒等処分について

○教育総務課長

職員の懲戒等処分についての報告を説明する。

◎高山委員

懲戒処分に当たっての対象期間を問う。

○教育総務課長

教育委員会に異動する前の、前所属での期間である旨回答する。

◎教育長

報告事件について諮る。

◎全委員

報告どおり承認の賛成に挙手する。

◎教育長

報告どおり承認する旨宣する。

議案第7号を上程する。

議案第7号

教職員人事異動について

◎教育長

説明を求める。

○学校教育課長

教職員人事異動に関する原案を説明する。

◎教育長

原案について諮る。

◎全委員

原案可決の賛成に挙手する。

◎教育長

原案のとおり可決する旨宣する。

◎教育長

それでは、非公開案件の審議が終了しましたので、会議を公開いたします。

つづいて、議案第6号について、事務局の説明をお願いします。

○教育総務課長

教育長。5 ページをご覧いただけたらと思います。議案第 6 号 教育財産の用途廃止についての議案でございます。理由といたしましては、清満幼稚園を本年度末の 3 月 31 日をもって廃止することに伴いまして、公立学校施設としての用途を廃止しようとするものでございます。6 ページの方をご覧いただけたらと思います。施設名は清満幼稚園、所在は宇和島市津島町岩淵丙 560 番地、敷地と園舎、それぞれでございます。廃止年月日は、令和 2 年 3 月 31 日でございます。よろしくご審議をお願いいたします。

◎教育長

事務局の説明が終わりました。この内容について、ご質問等あればよろしくをお願いいたします。

◎教育長

残念ながら、閉園式も中止ということになりました。特にご質問も無いようですので、採決に移ります。

議案第 6 号について、原案どおり可決に賛成いただける方は挙手をお願いいたします。

◎全委員

— 挙手 —

◎教育長

ありがとうございました。挙手全員で本件は原案どおり可決いたしました。

以上で、本日予定の議事は終了いたしました。

### (3) 新型コロナウイルス感染拡大防止対策の現状と今後の対応について

◎教育長

新型コロナウイルス感染拡大防止対策の現状と今後の対応について事務局から説明があります。

○教育部長

教育長。先日、みなさん方にご説明したようなことで、今、コロナウイルス対策の関係で市内の小中学校を休業しております。今のところ、大きな事故等も無いのですが、3 月、春休みも含めて 4 月までまだ 1 ヶ月くらいありますので、慎重に扱っていかねばならないと思っております。特に今日は細かいことで話すことは無いのですが、1 点だけ、子どもの居場所づくりということで、文部科学省の方も非常に頭を痛めているところで、宇和島市内においても、放課後子ども教室、それから児童クラブにおいて、受け入れの体制を取っていただいています。それに加えまして、小中学校での子ども達の居場所づくりということで、これは申請していただいで利用いただく形で進めております。まだ数は少ないのですけれども、そのような形で、学校の方も協力していただいているという状況でございます。それから、保健福祉部が中心となって市の本部対策会議を日々開いているのですが、県内ではまだ、松山で感染が確認されて以降は、発症は確認されていないという状況です。このまま収束していくのが一番私達の望んでいるところなのですが、まだ予断を許しません。一方では、今日神奈川県の方で男性の方が亡くなったという情報もありますので、慎重に、コロナの関係の特措法が国会の方で審議されている状況の中なので、どういう形で求められてくるか分かりませんが、安全体制は取っていきたいと思います。

なお、卒業式をどうするかについては、教育長からご説明いただけますか。

◎教育長

卒業式の扱いについてです。これまでの経緯と今後の対応について、本部会議では、まだこれから議論という所ですけれども、ひととおり説明させていただきたいと思います。まず、ご存じのとおり、27日の政府の要請を受けて、3月2日から休業という方針で、2月28日の午前中、臨時の校長会を開きました。そして、議論をしていたその最中に、愛媛県としては3月4日からの休業とするという県の方針が示され、そして各市町においても、この県の対応を参考として対応してほしい、こういう情報が流れてきました。3月2日からという政府の方針にあわせて動き始めていたのですけれども、学校の現場の先生からも、準備期間がほしいという声もありましたので、3月4日からということに2月28日の時点ではいたしました。そうしたところ、3月2日朝になって、愛南町で女性が感染しているということが判明したと、検査の結果陽性が出たということが、3月2日朝に判明したということを受けて、県の方も、3月4日からの休業を、3月3日に前倒しいたしましたと、それにあわせて、宇和島市としても、生活経済圏を同じくするお隣の愛南町からの感染者の発生ということで、これを市内で発生したと同じ扱いにしようということで、3月3日からの休業と、そして生徒の安全第一と、感染拡大防止に万全を図るという意味を含めまして、卒業式についても中止をするという判断をしました。3月2日、急遽校長会を開き、そして教育委員の皆様にも断続的に情報を提供させていただきましたけれども、校長会のあと、10時半頃だったと思いますが、私の方からLINEで『3月3日からの休業としますということと卒業式を中止すると決めました。ご了解下さい。』という連絡を、直前になって流したわけですけれども、その後11時から、教育委員会会議を開いて、その場で、それまでの経緯について説明させていただきました。今日がですね、政府が最初に大きなイベントを控えるようにといったのが、あれが2月の24日だったと思いますが、もしかしたら25日かもしれません。そこから1~2週間が山場だと、いわれていたその2週間がたとうとしています。そして、愛媛県内でいいますと、3月2日に愛南町で感染された方が出てきた、そして3月4日になって松山市で感染された方が出てきました。というなかで、3月6日、先週の金曜日ですけれども、知事の方から、『愛南町そして松山で2日、4日に発生した患者さんに接触した方々は、ことごとく陰性だったという結果を受けて、このお二人に起因して、不特定多数に感染されている状況は確認されておりませんので、皆様におかれましては、まずご安心いただき、冷静な対応をお願いしたいと考えています』というような記者発表がありました。そういった県内の感染者の状況、ようするに3月3日以降休業に入ったわけですが、3月6日までの県内の感染者の状況、これがまず1点目、大きな判断材料となりますけれども、そして市内にも保護者の方々、学校の関係者からも、卒業式はしてほしいという声はやはりありました。そういう声があるということが2点目。そして3点目としては、県内はじめ各市町で、卒業式がどのような状況になっているかという、愛南町と宇和島市と松山市を除いた各市町、ようするに、市内又は圏域から感染者が出てないところについては、今の時点で全てを調べ尽くしたわけではないですけれども、規模を縮小して実施するというのがほとんどです。昨日の段階では、八幡浜も実施するというような報道がありました。そういう中で愛南町

の教育委員会とはずっと連絡を取り合っていて、やはり県内の小中学校、それから市内の声、それから感染拡大防止策をとりうる可能性等をを勘案して、実施することを検討しましょうということにしております。今日は午後になって、感染者が出ている松山市もどうやら実施することを決めたようです。松山市の教育委員会に直接確認をとれている段階ではありませんけれども、松山市のある中学校のホームページでは、『松山市教育委員会より今年度の卒業式について、出席者限定の上、短時間で行うよう通知がありました』という書き出しで、この中学校は3月17日に実施するとホームページに上がっていますので、そういった諸々の状況を勘案して、宇和島でも可能な範囲で、感染拡大の防止策をとった上で、それはマスクであったり、咳エチケットであったり、手指消毒であったり、大勢の人が同一のところで長時間いないように、そして換気をやるといいう手立てを講じて、実施する方向で検討をし、本日15時に校長会の事務局の5名の校長先生にお集まりいただきました。そして今申し上げましたような経緯を踏まえ、宇和島市の教育委員会として、卒業式を縮小した形で実施する事を検討したいんだという話をしましたところ、いくつかの意見はありましたけれども、実施する方向で考えましょうということで、その場は認識を共有するに至りました。明日8時に臨時校長会を開いて、最終的に全ての学校の校長先生と市教委との間で認識の共有を図り、実施に向けて段取りを進めて行く、こういう段階に来ています。もちろん、市内でここから先、市内ないしは圏域と考えた方が良くもわかりませんが、感染者が出たというような状況があれば、やはり中止というような判断も留保しつつということになると思いますけれど、実施の方向に向けて今後動いていきたいと考えています。なお、PTAの方にも連絡を取って、理解と協力を仰ぐという進め方になるかと思えます。検討の結果、あるいは検討しているということについての公表のタイミング等々について、まだこれから整理しなければならないことも残っていますが、概ねそういう動きをしつつあるという状況です。かけ足で申し上げましたが、ここまでの流れについて、質問であったり、不明事項であったり、質問いただければと思います。

#### ○教育部長

教育長。教育長の発言ですこし訂正させて下さい。先ほど校長会の役員さんとお話したのは、まず卒業式をやることを前提に検討することについてどう思いますかということをお話しただけで、決定が前提で動いているわけではないです。それをもって、教育委員さんにお話を聞いた上で、動きをしようということなので、ちょっと順番が誤っていたようなので。

#### ◎教育長

そうです。その場でも全部の校長に諮ったわけでもありませんし、もちろん、教育委員さんに諮ったわけでもありません。

そのほか、いかがですか。

#### ◎高山委員

ひとついいですか。規模の小さいところや大きいところがありますよね。学校によっては。簡素化して、規模縮小してという最終的な判断は各校長先生にお任せし、教育委員会としては、『卒業式をします。そのかわり規模縮小、時間短縮して下さい。』という事で指示するという理解で良

いですか。

◎教育長

そういうことになってます。先ほど校長会の事務局の5名の先生との間でも、学校規模の違いによって、卒業生一人だけの、具体的にいえば三浦小学校、卒業生一人だけということなので、一人だけで在校生出席させないことになるのですかねと、そこは、学校規模によっても、要するに感染拡大を防ぐという主旨に照らせば、学校の規模によっても扱いは一律である必要はないだろうという議論はありましたので。例年どおりというわけにはいかないでしょうけれども、規模縮小の具体的な中身は各学校に任せるといった部分は残ると思います。

◎木下委員

卒業式の規模を縮小してということは、当初予定していた教育委員やそれぞれの関係者の告辞もなしですか。

◎教育長

それがベースになると思います。そういう認識ですよ。

○学校教育課長

告辞は作るので、掲示をしていただくということになります。

◎木下委員

卒業生の保護者は、一応全員来ていただけるのですか。

○学校教育課長

高校が今年実施したようなイメージで、在校生はなし、もしくは在校生の小規模なところは、またぜんぜんちがうのですけども、普通の学校は、在校生も出席を控えるという中で、保護者と教職員が参加をします。今日の話の流れの中では、高校もそうだったのですけれど、一人一人名前を読み上げますが、ステージには上がらない、代表者だけが卒業証書を受けるという形で、高校はどこも実施していたと思うのですけれど、そういう形をイメージしています。ただ、教育長が言われましたように、実行の中身については、学校に任せるということで、式として、しっかり見送ってあげてほしいという、そこだけ注文をつけさせてもらいました。

◎弓削委員

うちの息子も高校3年生で、今年、在校生はいなかったのですけど、卒業式がやれて良かったねと皆さん言っていました。小中学校の件はかわいそうだと思っていたので、どんな形でもいいので、これから、本当にコロナが宇和島でということになれば、また考えが変わるかもしれないのですけれど、それがいいことを願って、ぜひ卒業式をしてあげてほしいと思います。

◎田村委員

状況はますます悪化すると思ってたんですけども、好転した話が今出てきて、子ども達はこの1週間外にも出られず、ストレスを抱えながら、家庭内で自主勉強に励んでいる姿を見て、本当に子ども達もがんばっていますし、保護者も見守りとかしている中で、卒業式が出来るという話を今聞いて、本当に子どもにも保護者にも、良いニュースだと思います。

◎教育長

子ども達への伝え方としては、決して危険な状態がなくなったとか、そういうことではなくて、『もういいや』というふうにはならないようにはしていきたいと思います。

◎浅井委員

学校規模とかそれぞれの事情があると思うので、学校によって多少変わってくるのは良いと思うんですけど、あまり学校によって、ある学校はかなり派手というか、ある学校はもう本当に地味になってしまうとちょっと。あくまでベースになるものは提示しますか。

○学校教育課長

明日全体の賛同を得る中で、先ほど申しましたように、式として整理するものとしておりまして、卒業を見送る会ではないというような中で、ご意見を集約していきたいと思います。

◎教育長

卒業証書を今の段階で渡せていないので、それを渡す場になると言うことですよね。

ほかございますか。

◎浅井委員

離任式は、しないのですか。

○学校教育課長

離任式は義務ではないので、ただ、終業式については体育館に集まらない、教室ですというようなことで、ぜひ、通知表も渡してやりたいという強い願いがあるので、それについても明日、考えられると思います。

◎教育長

現時点です、どういう基準でという、細かなところまで詰め切れているわけではないです。こういう言い方をして良いかどうか分からないですけれども、ここでは、縮小した形で、感染防止対策をとった上で、卒業証書の授与式を行うということに、そういう方向で作業を進めさせていただくということで了解いただいて、あと修了式の扱いですとか、離任式の扱いですとか、あるいは、どういうケースであったら再度中止にするのかといった、そういうような細かな付帯的な条件の詳細については、差し支えなかったら一任させていただければと思います。その件については、ご了解いただけますでしょうか。

◎弓削委員

修了式と離任式は、全部、実施する学校があるとかないとかではなくて、統一ですか。宇和島市では。

○学校教育課長

基本には統一したいと考えておりますが、各学校のご意見があると思うので、例えば、離任される先生がないという学校があるとしたならば、ここはないでしょうけれども、そういう例外を除いて、基本的には先生方はそろえてほしいという気持ちが今日も強かったので、それには応えたいと思います。

小中は、重なる部分は厳しいのかなという意見はありましたけど、そこもまた明日ご意見を聞いてみようと思います。ここで今プランを持っているわけではないので。



◎弓削委員

やはり、うちの学校は離任式あったとか、うちの学校はなかったとかいう感じで、あとで保護者の方が、話す場合があると思うのですよ。出来たら離任式は、最後のお別れで、先生にも会いたいと思うんですけども、こればかりは。

◎浅井委員

ないと思うのですが、たとえば、卒業生の保護者が、こういう危ないときにしてほしくないとか、感染したらどうするんだとか、卒業式はなくていいんだとか、ないと思うんですけど、そういうご意見が多くて猛反対になった場合はどうでしょう。逆に、反対の考えで卒業式はなくていいという思いの人もいるかもしれない。

○学校教育課長

ゼロではないと思います。市教委の方にも、休業にしないことに対するご意見が早くからあったので、そういう強い意見を持っておられる方はあるのですけれども、もう決まったら、あとは丁寧に説明するしかないのです。

◎浅井委員

もう、実施するということですよ。

◎教育長

どうしても、うちの子をそこに行かせたくないという人を強制するわけではないでしょう。

○学校教育課長

卒業生である場合、全員そろうというのが、やはり大事なかなと。学校もそうですし、せっかく実施するのにそろえてやりたいなという気持ちはあると思います。

◎浅井委員

せっかくのお祝いの卒業式なのに、保護者としこりを残したままで、強行突破という形で、実施するのはどうかなとも思います。

○学校教育課長

難しい場合は、ご意見を伺いながら丁寧に対応していこうと思います。

◎教育長

いずれにしても、100パーセントすべての人が、諸手を挙げて、賛同するというのは、今の状況の中で、リスクが全くゼロであるとは言えないので、ないと思うんですけど、教育委員会としての考え方・姿勢として、本来であれば実施したいと思っていた、小学生にしても、中学生にしても非常に大きな節目になる式を、実施するにあたって、今の県内の、市内の状況であれば、対策を取ることで、リスクを最小限に抑えて、ゼロとは言えないかも分かりませんが、最小限に抑えてやることは、まったく出来えないという状況ではないし、やれる選択肢をとろうという教育委員会としての、そういう姿勢を取ろうというものですので、逆の結論を出すのであれば、ほんの少しのリスクがある以上はやらないというそういうことなので、教育委員会の立ち位置として開催する方を選んだとそういう事になるだろうと思います。もちろんそれに対して反対の意見があるかもしれませんが、理解をいただけるよう説明を尽くすということになるかなということ

です。

◎弓削委員

まだ、卒業式までに2週間ぐらいあるじゃないですか。卒業式開催しますということにして、こういった場合には中止になりますということもちゃんと。

◎教育長

そこはアナウンスしとかなければならないでしょうね。

○学校教育課長

これについてさっき確認はしました。唯一、再度中止する場合は、市内で感染者があった場合、これについては、どなたにも納得していただけたと思います。

◎教育長

ちなみにですね。松山市のある中学校のホームページではこうゆう表現になっています。『なお、今後の松山市の感染状況次第では、中止することもあります。ご不明な点、ご心配な点はお問い合わせ下さい。』と、選択肢を留保したものとなっています。

○学校教育課長

オープンにするのはそれでいいのかなと。ただ内部での了解事項は、はっきりしておく必要があると考えています。

◎教育長

そこは、認識を統一しておかなければならない。

◎弓削委員

うちの息子が高校の時は、学校内で教職員・生徒が感染した場合は中止としますということを書かれていたんです。宇和島市内ではなくて。で、そういった感染者はなく卒業式は出来たのですけど。

○学校教育課長

その時期にもよると思います。早いうちは拡がる可能性もあるし、そこはいろいろあるんだけど、先ほど教育長に言っていたように、少し外向けには幅広いものをしておけば、判断はそこで出来るのかなと。

◎教育長

ほかございますか。事務局からも補足事項等あれば。

◎浅井委員

明日の校長会をうけて、それでやりましょうということになったら、保護者に一斉に知らせるということになるのですか。

◎教育長

はい。一応校長会の議論を踏まえて、委員の皆さんにもその結果を連絡いたします。それで了解いただければ、教育委員会としても、一応結論を出したという形を取らせていただきます。そのうえで、教育委員会として、宇和島市として、どこかのタイミングで公表するということになると思います。

よろしいでしょうか。新型コロナウイルス感染拡大防止対策の現状と今後の対応についての件について、終了しました。

(4) その他

◎教育長

その他、意見等ありませんか。

－ 特に意見なし。－

(5) 閉会宣言（午後 4 時 45 分）

◎教育長

それでは以上をもちまして、教育委員会 3 月臨時会を閉会いたします。